

タイヤセット

エコノミータイヤシリーズ
(全機種ベアリングは付いていません)



変更 TR-9M0x9.5

ノーパンクタイヤ 重量 0.2kg
直径 約21.8cm
タイヤ幅 約3.4cm
ボス幅 約3cm
適合シャフト径 φ9.5
本体価格 **900円**(税別)



変更 TR-9M0x10.5

ノーパンクタイヤ 重量 0.2kg
直径 約21.8cm
タイヤ幅 約3.4cm
ボス幅 約3cm
適合シャフト径 φ10.5
(10.5専用スペーサー用) **注**3
本体価格 **900円**(税別)



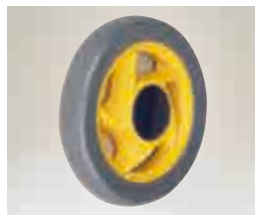
変更 TR-8x1.5

ノーパンクタイヤ 重量 0.74kg
直径 約19.8cm
タイヤ幅 約3.5cm
ボス幅 約5.2cm
適合シャフト径 φ9.5
本体価格 **900円**(税別)



変更 TR-4Mx5

ノーパンクタイヤ 重量 0.1kg
直径 約13.7cm
タイヤ幅 約3.6cm
ボス幅 約3cm
適合シャフト径 φ8.2
本体価格 **700円**(税別)



仕様 (3機種共)
ノーパンクタイヤ 重量 0.15kg
直径 約17.5cm
タイヤ幅 約3.2cm
ボス幅 約3cm

変更 TR-7M0x8.2

適合シャフト径 φ8.2
本体価格 **800円**(税別)

変更 TR-7M0x9.5

適合シャフト径 φ9.5
本体価格 **800円**(税別)

変更 TR-7M0x10.5

適合シャフト径 φ10.5
(10.5専用スペーサー用) **注**3
本体価格 **800円**(税別)

通称 60本で元払い(離島は別途)(20本梱包)

注 3 9M0x10.5と7M0x10.5の適合シャフト径はシャフトが入る軸のところへφ10.5の専用スペーサーとM8のボルトを使用しています。

別売部品 交換用チューブ・タイヤゴム・ホイール



イラストは
タイヤセット
2.50x4A

変更 TR-TU2.50 2.50x4A用チューブ **注**1
(2.50x4Tへも取付けできます。)本体価格 **1,100円**(税別)

変更 TR-TU3.50 3.50x4A用チューブ
(3.50x4Tへも取付けできます。)本体価格 **1,400円**(税別)

変更 TR-TU13 13x3DX用チューブ
(13x3Tへも取付けできます。) 本体価格 **1,200円**(税別)

変更 TR-TU20 20x1.75TP用チューブ
(20x1.75Tへも取付けできます。) 本体価格 **1,600円**(税別)

変更 TR-TU26 26x1.95T用チューブ
本体価格 **2,000円**(税別)

変更 TR-TU26.5 26x2-1/2T用チューブ **注**2
本体価格 **3,000円**(税別)

通称 別途

変更 TR-GM2.50 2.50x4A用タイヤゴム **注**1
(2.50x4Tへも取付けできます。)本体価格 **1,300円**(税別)

変更 TR-GM3.50 3.50x4A用タイヤゴム
(3.50x4Tへも取付けできます。)本体価格 **1,800円**(税別)

※タイヤゴムの性質上ホイールとチューブをセットして空気を
入れるまでは変形しています。予めご了承ください。 **通称** 別途

変更 TR-AH4.0 共通アルミホイール (ベアリング付)
本体価格 **2,800円**(税別)

通称 別途

※価格はアルミホイール (ベアリング付) 左右セットに取付け用のボルト・ナットを含みます。

※2.50x4A・3.50x4A共通アルミホイールです。また2.50x4T・3.50x4Tへも取付けできます。

注 2.50x4NA・3.50x4NAも同じアルミホイールを使用していますが、ノーパンクタイヤは取付けが難しく購入しても組み替えできないことが考えられます。ご注意ください。

参考資料 チューブ・タイヤ・ホイールの交換方法について

●2.50x4A用・3.50x4A用チューブ・タイヤゴムのホイールの側面に付いている4箇所のボルトをはずして交換してください。

注 1 ホイール側面にボルトが付いていないタイヤセットはチューブの交換が困難です。注意してください。(当社の製品でも以前ボルトが付いていない一体型のホイールを使用していましたのでご了承ください。)

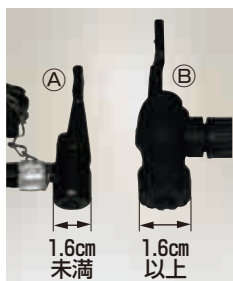
●20x1.75TP・26x1.95T・26x2-1/2T用チューブは、自転車のタイヤの交換方法と同じです。チューブをセットする時にチューブにキズが付かないように注意してください。**注** 2 また26x2-1/2Tのチューブ交換はタイヤが太く硬いため強い力が必要です。

参考資料 バルブの形式とエアーの入れ方

※米式バルブと英式バルブではポンプの口金の種類がちがいます。正しい口金をお使いください。

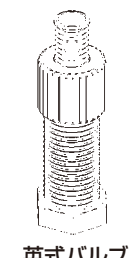


当社使用の米式バルブ
タイヤ
・2.50x4A (自在含む)
・2.50x4T
・3.50x4A (自在含む)
・3.50x4T



米式バルブのタイヤには左の写真の先端のポンプの口金をご使用ください。ただし2.50x4T・3.50x4Tは①のように先端が1.6cm未満の口金をご使用ください。②のように先端が太いとバルブにセットできませんからご注意ください。

タイヤの種類	空気圧
2.50x4A (自在)	2.1kgf/cm ² (30PSI)
2.50x4T	
3.50x4A (自在)	
3.50x4T	



当社使用の英式バルブ
タイヤ
・13x3T
・13x3DX
・16x3DX
・20x1.75TP
・20x1.75T
・26x1.95T
・26x2-1/2T



英式バルブには左の写真の口金をご使用ください。

タイヤの種類	空気圧
13x3T	1.7kgf/cm ² (25PSI)
13x3DX	
16x3DX	
20x1.75TP	
20x1.75T	2.5kgf/cm ² (36PSI)
26x1.95T	
26x2-1/2T	

参考資料

エアーを入れる際の注意事項

チューブがタイヤからはみ出た状態やタイヤ内でチューブがネジレたり折り畳まれた状態でエアーを入れるとチューブが破損したり、パンクの原因になります。特にチューブを交換する際はタイヤからはみ出ることなく、ネジれないよう均等に入れ、バルブとリムを薄ナットでしっかり固定してから、徐々にエアーを入れてください。ゲージのないポンプではエアーの入れ過ぎや不足に十分注意してください。空気圧をタイヤゲージ (空気圧計) で計れない英式バルブや、タイヤゲージがない場合はタイヤに親指を強く押し当て、少しへこむ程度が目安です。空気圧が多いとパンクやタイヤの破損、少ないと接地面積が広がって走行抵抗が大きくなるほか、パンクやタイヤ損傷の原因になります。タイヤ側面に表示された規定の圧力を守ってください。

空気圧の換算率

1kPa=0.01kgf/cm²=0.145PSI